



北 稜 中 学 校

所 在 地	〒530-0042 北区天満橋1-1-58	
電話番号	06-6351-4259	
校 長 名	神山 卓也	
U R L	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j512001	

北稜中学校 ランドデザイン

学校教育目標 **明日も来なくなる学校をめざして**～豊かな人間性・確かな学力を養い、生きる力を育成する～

安全・安心な教育の推進

- いじめへの対応(北稜モデル)
72時間以内初期対応フローの徹底
いじめ対策委員会 月1回定例開催
- 教育相談・スクリーニング
教育相談 年3回(全生徒対象)
「こころの天気」肯定率向上
- 不登校への対応
リソースルーム・ステップルームの充実
- いのち・人権教育
「考える日」年3回+行動の定着

未来を切り拓く学力・体力の向上

- 授業改善・学力向上
相互授業参観 年2回以上
「聞きたいけど聞きづらい」を減らす
- 誰一人取り残さない学力
数学・理科・英語 少人数授業
チャレンジテスト対称比 各学年+0.03
- 英語力の強化
CEFR A1以上 85%維持
- 体力・運動能力の向上
「運動が好き」肯定85%以上

学びを支える教育環境の充実

- 教育DX・ICT活用
端末活用「毎日当たり前」
不登校生徒への授業配信
- 情報モラル・シティズンシップ
「禁止」→「責任ある使い方」へ
- 教職員研修・資質向上
いじめ対応研修 年2回以上
不登校支援研修 学期1回以上
- 働き方改革
学校閉庁日(夏季5日・冬季2日)

詳しくは学校HP
「ランドデザイン」
参照▼



沿 革

昭和23年 4月	大阪市立第二中学校として第一中学校内に設置 大阪市北区大工町30番地に移転(堀川小学校内)
昭和24年 5月	大阪市立北稜中学校と校名変更
昭和27年 10月	大阪市北区新川崎町1番地に移転
昭和29年 8月	東校舎完成 順次校舎建築が進む
昭和53年 2月	住居表示実施 北区天満橋1丁目1番58号と住所変更
平成21年 3月	第1期工事、講堂兼体育館屋上プールが完成
平成22年 8月	第2期工事、5階建本館北が完成
平成23年 12月	第3期工事、5階建本館東が完成
平成24年 6月	校舎竣工記念式典を挙行
平成30年 11月	創立70周年記念式典を挙行

学校運営に関する計画

本校は「明日も来なくなる学校をめざして」を教育目標に掲げ、生徒一人ひとりが安心して学び、成長できる学校づくりに取り組んでいます。令和8年度は次の3本柱を中心に学校運営を進めます。

【安全・安心な教育の推進】

本校独自の「いじめ防止基本方針(北稜モデル)」に基づき、72時間以内の初期対応フローや組織的な情報共有を全教職員に徹底します。「困ったときに相談できる大人がいる」と感じられる学校をめざし、教育相談やスクリーニング会議を定期的に実施します。また「大阪市総合教育センター研究校」として不登校対策にも力を入れており、リソースルーム・ステップルームを活用した個別支援を充実させ、不登校生徒の在籍比率のさらなる改善をめざします。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

全国学力調査やチャレンジテストで全国・府平均を上回る学力を維持しながら、授業改善を継続します。「わかった」「聞いてよかった」と思える授業づくりを全教職員で追求します。英語力はCEFR A1以上85%以上を維持し、課題となっている男子体力の向上にも重点的に取り組みます。

【学びを支える教育環境の充実】

学習者用端末の日常的な活用と情報モラル教育を推進します。教員が生徒と向き合う時間を確保するため、月平均時間外勤務30時間以下を目標に働き方改革も継続して進めます。

保護者・地域の皆様とともに、すべての生徒が「明日も来たい」と思える学校を実現してまいります。

【※詳細は学校ホームページをご覧ください】

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果

国語	数学	理科
60	60	541

国語・数学は平均正答率(%)、
理科は平均IRTスコア

■結果の概要・取組の成果と課題

＜成果＞ 令和7年度全国学力・学習状況調査において、本校生徒は3教科すべてで全国平均を大きく上回る結果を収めました。国語の平均正答率は全国比+5.7ポイント、数学は+11.7ポイントと、いずれも高い水準にあります。特に注目されるのは記述式問題の結果で、国語で全国比+9.1ポイント、数学で+14ポイントという顕著な成果が示されました。これは、知識を覚えるだけでなく、自分の言葉で考えを整理し、表現する力が本校の生徒にしっかりと根付いていることを示しています。理科のIRTスコアも全国比+38ポイントと、理数系の力の高さも際立っています。

また、全教科において平均無解答率が全国平均の約半分にとどまっている点も、本校生徒の大きな強みです。難しい問題にも最後まであきらめずに向き合い、自分なりの答えを書ききろうとする粘り強さと誠実さが、学校全体に文化として根付いています。日々の授業で積み重ねてきた「考え続ける習慣」が、こうした数字にはっきりと表れています。

＜課題＞ 国語の「話すこと・聞くこと」や「書くこと」など、自分の考えを表現・発信する場面での力をさらに高めていくことが次の目標です。習得した知識や技能を実生活や多様な場面で柔軟に活かせる力を育むべく、授業改善を引き続き進めてまいります。

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

	握力 (kg)	上体 起こし (回)	長座 体前屈 (cm)	反復 横とび (回)	20m シャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち 幅とび (cm)	ボール 投げ (m)	体力 合計点
男子	24.19	25.24	44.76	52.52	79.45	8.50	191.84	18.59	39.06
女子	19.98	20.05	47.52	47.58	56.16	9.19	165.92	10.97	45.83

(種目別平均値)

■結果の概要・取組の成果と課題

＜成果＞ 体力面では、反復横跳びにおいて男女ともに大阪市・全国の平均を上回りました。素早く体を動かす敏捷性の高さは、本校生徒の体力面での強みのひとつです。

意識面でも良好な結果が出ています。「体力向上に向けて自分なりの目標を立てているか」という調査では、「立てている」と答えた生徒が男子81.1%(全国75.0%)、女子74.2%(全国67.2%)と、男女ともに全国平均を上回っており、体力づくりへの主体的な意欲が着実に育まれていることが確認できました。

＜課題＞ 反復横跳び以外の種目では、大阪市または全国の平均を下回る項目も見られており、体力の総合的な向上に向けた取組の充実が必要です。また、「保健体育の授業は楽しい」と回答した生徒の割合が男子58.1%に対して女子33.8%と、男女間に大きな差が見られました。女子生徒が主体的・肯定的に参加できる授業づくりに向け、指導内容・方法の工夫・改善を進めてまいります。

卒業後の進路 【過去3年間・卒業生総数429名】(令和7年度157名、令和6年度144名、令和5年度128名)

※過去3年間の進路先を五十音順に掲載しています。 ※進学者数の3年間の累計が3名以上の場合、学校名の後ろに人数を明記しています。

【国公立】

旭(22)、池田、市岡(4)、茨木、今宮、桜和(13)、大阪公立大学高専(3)、大阪ビジネスフロンティア(9)、大塚、大手前(15)、春日丘、神奈川(1)県立川崎北、北野(7)、柴島(6)、工芸、高津(5)、港南造形、咲くやこの花、桜塚(3)、桜宮、四條畷(7)、清水谷(17)、水都国際、住吉(6)、成城、摂津、泉北、千里(3)、鶴見商業、出来島高等支援、天王寺(6)、豊中、長古、なにわ高等支援、奈良高専、寝屋川(8)、農芸、花園、汎愛、東(13)、東淀川、広島商船、福井、布施北、松原、港(6)、都島工業(3)、夕陽丘(3)、淀川清流、和歌山高専

【私立等】

青山、飛鳥未来、飛鳥未来きぼう、アナン学園、あべの翔学、ECC学園、上宮(4)、英真学園、S、追手門学院、追手門学院大手前(6)、大阪(8)、大阪偕星学園、大阪学院大学(3)、大阪学芸(4)、大阪薫英女学院、大阪国際(5)、大阪産業大学附属(12)、大阪商業大学(3)、大阪女学院、大阪スクールオブミュージック、大阪成蹊女子、大阪青凌、大阪つくば開成(15)、大阪電気通信大学(3)、大阪桐蔭、大阪夕陽丘学園(10)、大阪緑涼、沖縄尚学、開明(3)、香ヶ丘リベルテ、科学技術学園、関西外語専門、関西大学第一(11)、関西大学北陽(4)、京都芸術大学附属、近畿大学附属(7)、金蘭会、クラーフ専修学校大阪梅田、興國(7)、駒澤大学、コリア国際学園、金光蔭蔭、作陽学園、さくら国際、四條畷学園、四天王寺、常翔学園(22)、常翔啓光学園、昇陽、星槎国際、星翔(4)、大商学園、太成学院大学、中央学院、天王寺学館、東海大学付属大阪仰星、東海大学付属熊本星翔、同志社香里(4)、同志社国際、東朋高等専修、常葉大学附属菊川、長尾谷、浪速、西大和学園、阪南大学、東大阪大学柏原、東大阪大学敬愛、プール学院、豊翔高等学院、報徳学園、明星、明德義塾、桃山学院(7)、四谷学院、利晶学園大阪立命館(4)、履正社(3)、ルネサンス大阪、YMCA学院、YMCA国際高等専修、その他・各種学校(5)

学校行事

【校外行事】

1年自然体験学習、2年職場体験、3年修学旅行
1年職業講話、3年保育所訪問、全学年芸術鑑賞

【校内行事】

体育大会、文化祭(合唱コンクール)、親子作品展

【学年行事】

百人一首大会、水泳大会、球技大会

【特色ある取り組み】

毎月1回(1週間)ノーチャイム週間

1年 自然体験学習



2年 職場体験学習



3年 修学旅行



文化祭(合唱コンクール)



体育大会



水泳大会

